

平成15年度第6回岡山市総合政策審議会保健・福祉部会における主要な意見

1 日時 平成16年2月26日(木)13:30～14:40

2 場所 ほっとプラザ大供 2階 第2研修室

3 出席者 別紙委員名簿参照(11人出席)

4 傍聴者 なし

5 会議の概要

岡山市乳幼児医療費助成制度のあり方について

6 主な意見

乳幼児医療費の対象年齢を、平成16年度中に1歳拡大する。その後、毎年1歳ずつ拡大するのは難しいだろうが、できるだけ早い時期に就学前まで拡大して欲しいという希望を答申に表現してもらいたい。

岡山市が乳幼児医療費の対象年齢を拡大すれば、逆に合併促進に繋がる。

たとえ、政令市に移行しなかった場合でも、国際・福祉都市を掲げているからには、乳幼児医療費の対象年齢を就学前まで引き上げる努力をしていただきたい。

どうしても財源などの問題で対象年齢の拡大が難しいのであれば、難病等で本当に困っている人にだけでも一部助成する等、考えていただきたい。

答申については、合併・政令市移行の動向を見て、部会長一任という形で事務局と部会長が検討。